

2019 年度事業計画

1. 出資・融資事業

(1) 出資金の募集

momo のミッションに賛同し、顔の見える関係にある個人・団体から「融資先に適切な支援を提供できる人材を巻き込む機会」として呼びかけます。一方で資金調達環境の変化などを背景に、出資金の多くを活用することができない状況が続いています。積極的な募集よりも、方針の一つである「顔の見える関係をより丁寧に築く」ことに重きをおいた活動を行います。また資金管理については、担当理事により適正な管理を続けていきます。

(2) 正会員への融資

1) 融資の募集

19年度の融資募集は年3回行います。融資申し込みの受付開始は19年6月、10月、20年2月を予定しています。

2) 「個別相談会」「面談（一次審査）伴走支援」の実施

各回の融資先募集に合わせて、「個別相談会」を設け、融資希望者とともに融資の可能性を探ります。また、書類審査を通過した融資申込先に対しては、各担当理事が伴走支援を実施します。

3) 融資審査委員会の開催

19年度も引き続き、融資申込案件は理事のほか、NPO/NGO やコミュニティビジネス、金融のエキスパートである顧問とともに、融資審査委員会で審議し、理事会で融資実施の可否を決定します

19年度の顧問は以下の3名です（敬称略）。各顧問には二次（面談）審査にはできる限り同席いただくようお願いしています。

- ・川北輝（NPO 法人みえ NPO ネットワークセンター 副代表理事）
- ・原美智子（NPO 法人ぎふ NPO センター 専務理事）
- ・古里圭史（飛騨信用組合 常勤理事）

※その他、打診中の地域金融機関があります（19年6月末現在）

4) 融資の実施

借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の70%を上限に融資を行います。貸し倒れ等のリスク対策として、18年度に引き続いて貸付金利息を損失準備金として積み立て、理事の出資金（19年5月末で657,000円）を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えます。

2. 非資金支援（「情報発信」と「場づくり」）

(1) メーリングリストの活用

出資や融資などの当団体の活動を随時お知らせするために、会員メーリングリスト（momo-members@freeml.com）を積極的に活用します。「momo レポート」を四半期ごとの配信に変更し、その他イベント情報は随時配信します。また、会員間の情報交換、融資先や審査に関する情報などもお届けします。

また、イベント情報等を会員にPRしたい方は、交流メーリングリスト（momo-koryu@freeml.com）をご活用ください。

なお、現在活用しているfreemlのサービスが2019年12月に終了することに伴い、新たなサービスへの切り替えを予定しています。

(2) イベントの開催・出展

19年度もボランティアスタッフ「momoレンジャー」の自発的な参画により、以下の開催を予定しています。(今年度もmomoレンジャーの活動期間を「半年」ごとの更新制とし、「情報発信」と「場づくり」を通して融資先を応援していきます。)

- お披露目会：新たな融資先の活動を紹介するイベントを開催します。
- 完済イベント：完済を迎えた融資先の成果を報告し、完済を祝うイベントを開催します。

(3) その他

19年度も融資実施後の経過を把握するために、融資先の活動に適宜参加したり、「融資先訪問ツアー」等の開催を通して、ともに学び合う関係を築いていきます。また、返済期日を厳守いただくためにも継続して連絡を取り合っていきます。

3. 地域金融機関等との連携事業

(1) 「ソーシャルビジネスサポートあいち」への参画

地域の課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス事業者を、地方公共団体、地域金融機関、中間支援組織等で連携して支援するためのネットワークです。地域の支援機関との共同で2014年10月23日に発足しました。19年度も引き続き、本ネットワークに参画します。

(2) 実行委員会や会議等への派遣

18年度、役職員を委員等として派遣する予定の実行委員会、会議等は以下の通りです。

【長谷川】

- ・愛知県地域再生・まちづくり研究会 メンバー

(3) ヒアリング調査等への対応

19年度も引き続き、ヒアリング調査等のお申し出にもできる限り対応します。

4. その他(管理運営)

- 総会・理事会の開催

19年7月21日(土)に定時総会を開催します。19年度も理事会を原則毎月開催します。

2019 年度予算

予算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2019 年 6 月 1 日至 2020 年 5 月 31 日

(単位：円)

科目／項目	2018 年度決算	2019 年度予算
I. 経常収益		
1 受取会費		
情報会員	96,000	100,000
2 受取寄付金		
マンスリー	369,400	200,000
その他寄付	126,300	100,000
3 受取助成金等		
助成金	0	0
4 事業収益		
融資	133,086	130,000
非資金的支援(情報発信と場づくり)	50,400	50,000
金融機関等との連携	22,960	20,000
5 その他収益		
受取利息	201	200
雑収入	24,167	0
経常収益計	822,514	600,200
II. 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
役員報酬	0	0
給料手当	0	0
賞与	0	0
通勤手当	0	0
法定福利費	0	0
人件費計	0	0
(2)その他経費		
外注費	185,800	0
広告宣伝費	25,743	20,000
印刷費	64,627	60,000
会議費	0	0
旅費交通費	51,274	40,000
通信費	43,338	40,000
消耗品費	7,955	10,000
水道光熱費	93,662	90,000
諸会費	112,000	112,000
支払手数料	81,610	80,000
謝礼金等	0	0
賃借料	4,000	10,000
租税公課	150,000	0
その他雑費	0	0

その他経費計	820,009	462,000
事業費計	820,009	462,000
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	0
給料手当	0	0
賞与	0	0
通勤手当	0	0
法定福利費	0	0
人件費計	0	0
(2) その他経費		
外注費	175,000	0
広告宣伝費	0	0
印刷費	17,021	10,000
会議費	0	0
旅費交通費	47,090	40,000
通信費	72,000	60,000
消耗品費	29,691	20,000
水道光熱費	40,141	40,000
諸会費	0	0
支払手数料	4,450	3,000
謝礼金等	0	0
賃借料	23,000	12,000
租税公課	4,300	4,000
支払報酬	0	50,000
その他雑費	0	0
その他経費計	412,693	239,000
管理費計	412,693	239,000
経常費用計	1,232,702	701,000
Ⅲ 経常外費用		
1 予備費	0	0
2 損失準備金積立	112,586	100,000
3 貸金業登録関係費積立	0	50,000
4 未払法人税等	68,500	68,500
経常外費用計	181,086	218,500
費用合計	1,413,788	919,500
当期正味財産増減額	-591,274	-319,300
前期繰越正味財産額	2,581,227	1,887,224
次期繰越正味財産額	1,989,953	1,567,924

【2018年度決算と2019年度予算との主な相違点】

(1) 経常収益について

★前受金としていた2017年度のマンスリー寄付分が2018年度決算に含まれて増えているため、2019年度予算の受取寄付金のマンスリーは16万円ほど減少しています。

(2) 経常費用について

★2019年度は、通常業務を理事を中心に対応するため、外注費が縮小しています。